

「Manga and Anime in Contemporary Japanese Culture」(中国湖南省・湖南農業大学生  
命科学棟国際会議ホール、平成 30 年 11 月 13 日)

招待講演。日本語を中心に英語を交えての講演。パワーポイントのスライドは日本語・  
英語、一部中国語で対応した。

日本のマンガの歴史を鳥獣人物戯画、北斎漫画、新聞・雑誌の挿絵、手塚治虫の 4 つの  
事例を挙げながら、日本のマンガが登場人物(主役)を生きている人間のように性格付  
けすることによって物語を発展させたところに大きな特徴があることを強調した。これ  
はアニメになることになってさらに進化した。また、日本は表現の自由があること、海  
外のことを積極的に取り入れ、変容させることが文化的に繰り返し行われてきており、  
戦闘美少女もまたそのひとつとして、最初は魔法少女の発展系として進化した。マンガ  
やアニメには過激な表現などがあり、必ずしも子どもにいいものとは限らないが、日本  
文化特有の寛容さと抑制のバランスが今後も重要ではないかとまとめた。